５SE-17高野大河

実行結果については別途添付したSVGファイルを参照してほしい。

プログラムはpulse\_ff関数であるｘとフーリエの反復回数であるNを指定するとその時の値が返されるように作成した。

そのpulse\_ff関数を用いてNを指定するとsvgファイルにプロットする関数も合わせて作成した。

前回使用したプログラムを効果的に使用することで効率的にコーディングできた。

